

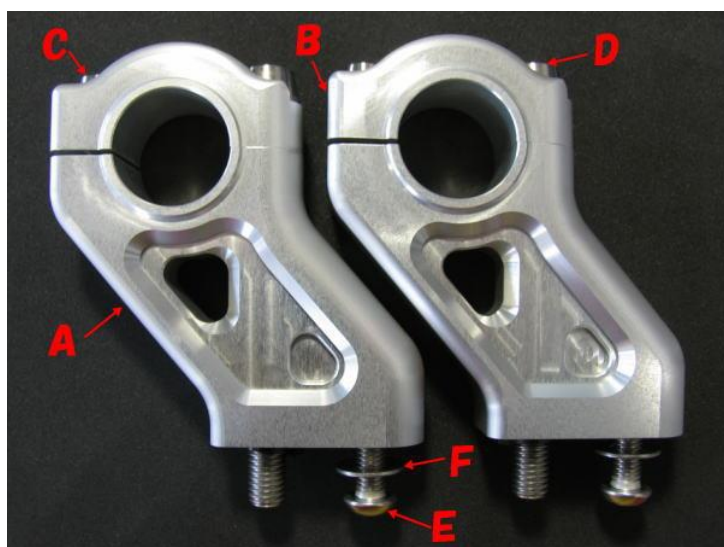
**R1200GS('08～) ハンドルセットバックキット
SR-03**

説明書

Sasaki SPORTS CLUB

三重県鈴鹿市稲生町 7343-1 TEL:059-386-5600 FAX:059-386-3344

当社のハンドルセットバックキットをお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。
説明書をお読みになったうえで取り付けをおこなってください。

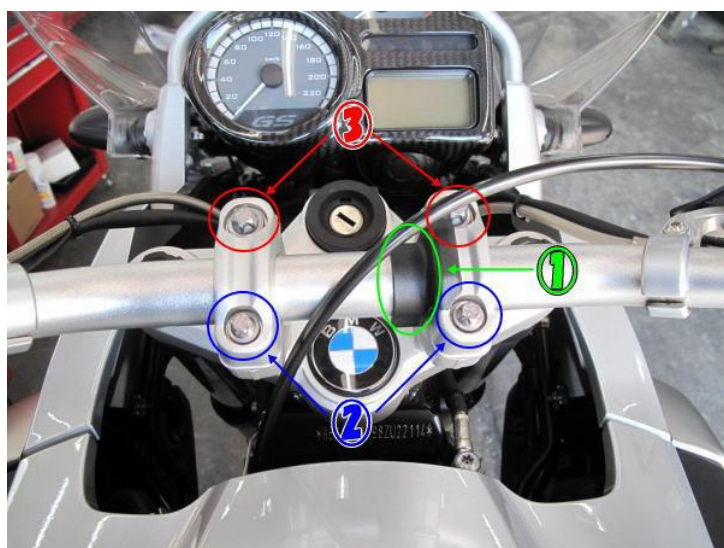


<部品内容>

- A : ブラケット本体
- B : クランプ
- C : 小ボルト
- D : 大ボルト
- E : キャップボルト (6mm)
- F : ステンワッシャー

各1個ずつで片側のブラケットになります

1 純正ハンドルブラケットを取り外してください



スペーサー (①) 小ボルト (②) 大ボルト (③)
の順番に外してください

※ 注意

純正ハンドルブラケットは大ボルト (③) のみ
でトップブリッジに付いているため、ハンドル
バーを浮かして外す時にブラケットが脱落する
恐れがあります



外したハンドルバーは燃料タンクにウエス等を
ひいた上に置いてください

以上で純正ハンドルブラケットの取り外しは終了です

2 ハンドルセットバックキットを取り付けてください



トップブリッジに付いているノックピンと、ブラケット本体（A）の下面中央の穴を合わせてください



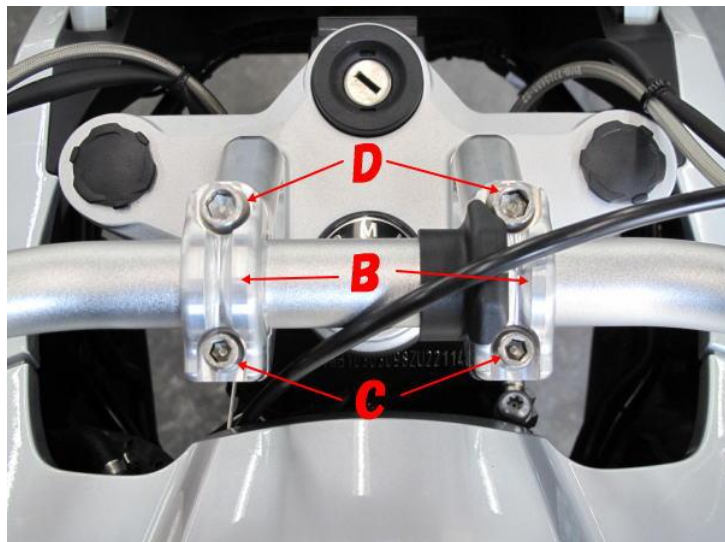
トップブリッジ下面から6mmのキャップボルト（E）でブラケット本体（A）を取り付けてください

※ 後で位置決めをするので指で締まる程度に締めてください



キャップボルトを締める時に工具が入りづらいので、長いエクステンションで延長すると作業しやすくなります

もう片方も同じ方法で取り付けてください

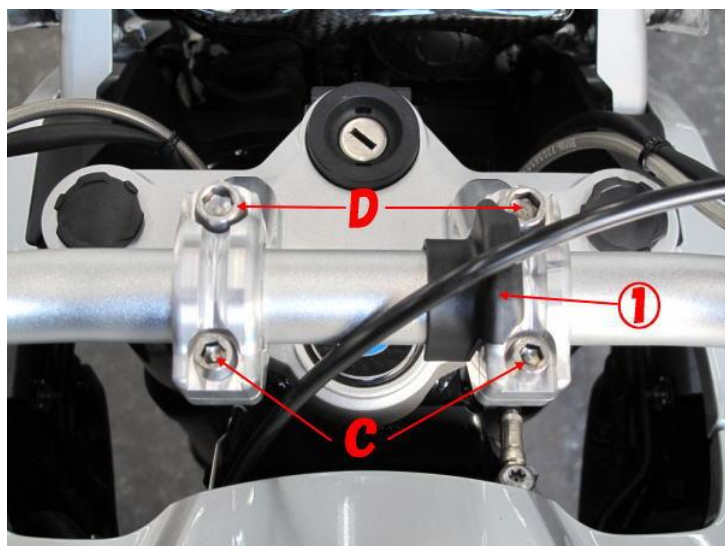


クランプ（B）とハンドルバーを大ボルト（D）と小ボルト（C）で緩めに取り付けてください



ハンドルバーの左右に付いているマークをブラケット本体（A）とクランプ（B）の溝に合わせてください

※この位置が標準の取り付け位置です



大ボルト（D）を締め付けてください

締め付けトルク 3 6 N m

※ 注意

大ボルト側のブラケット間に隙間がないようにしてください。隙間がある場合は小ボルト（C）を緩めて大ボルト（D）を再度締め付けトルクで締め直してください

小ボルト（C）を締め付けてください

締め付けトルク 1 6 N m

※ 小ボルト側には隙間ができます

トップブリッジ下面の 6 mm のキャップボルト（E）を締めてください

純正のスペーサー（①）を取り付けてください

以上でハンドルセットバックキットの取り付けは終了です。

ご不明なことがございましたらお問い合わせください。